

平成26年第1回長南町議会定例会

議事日程(第5号)

平成26年3月14日(金曜日)午後1時30分開議

- 日程第 1 諸般の報告
日程第 2 議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算について
日程第 3 発議第 1号 長南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
日程第 4 議員派遣の調査報告について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

追加日程第1 同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについて

出席議員(14名)

1番	林	義博	君	2番	吉野	明夫	君
3番	大倉	正幸	君	4番	小幡	安信	君
5番	板倉	正勝	君	6番	左	一郎	君
7番	加藤	喜男	君	8番	仁茂	健一	君
9番	丸島	なか	君	10番	松崎	勲	君
11番	石井	正己	君	12番	丸	敏光	君
13番	古市	善輝	君	14番	松崎	剛忠	君

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	平野	貞夫	君	副町長	葛岡	郁男	君
教育長	片岡	義之	君	会計管理者	岩崎	利之	君
総務課長	石橋	弘道	君	総務室長	田中	英司	君
企画財政室長兼 政策室長	常泉	秀雄	君	住民課長	野口	喜正	君
税務住民室長	唐鎌	幸雄	君	保健福祉室長	荒井	清志	君
事業課長	麻生	由雄	君	産業振興室長	岩崎	彰	君

農業推進室長 御園生 明 君 地域整備室長 松坂和俊 君
ガス事業室長 墨田好美 君 教育課長 蒔田民之 君
学校教育室長 浅生博之 君 生涯学習室長 石野 弘 君

職務のため出席した者の職氏名

事務局長 田邊 功 一 書 記 杉崎 武 人
書 記 片岡 勤

○議長（松崎 勲君） 皆さん、本日が平成26年の第1回定例会の最終日となります。よろしくお願いいたします。

◎開議の宣告

○議長（松崎 勲君） ただいまから平成26年第1回長南町議会定例会第11日目の会議を開きます。
(午後 1時30分)

◎議事日程の報告

○議長（松崎 勲君） 本日の日程はお手元に配付したとおりです。

◎諸般の報告

○議長（松崎 勲君） 日程第1、諸般の報告をします。

総務常任委員長、板倉正勝君外2名から議員派遣調査報告書が3月10日に提出されております。ついては、本日の会議で報告させます。

以上で諸般の報告を終わります。

◎議案第16号の委員長報告、質疑、討論、採決

○議長（松崎 勲君） 日程第2、議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算についてを議題とします。

本案について委員長報告を求めます。

予算特別委員長、加藤喜男君。

[予算特別委員長 加藤喜男君登壇]

○予算特別委員長（加藤喜男君） ご指名をいただきましたので、予算特別委員会に付託されました議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算についての審査の経過と結果について報告いたします。

本委員会は、3月10日の本会議において設置され、議長の招集により、当日第1回目の会議を開き、石井臨時委員長のもとに委員長の互選が行われ、私、加藤喜男が委員長に選任されました。続いて、副委員長の選任を行い、左 一郎委員が副委員長に選任されました。

続いて、審査の方法等について審議した結果、平成26年度一般会計予算の内容は極めて複雑多岐にわたっており、慎重かつ詳細に審査する必要があると認め、総務、産業建設、教育民生の3つの分科会を設置し、審査することに決定しました。

総務分科会は板倉正勝主査、産業建設分科会は丸 敏光主査、教育民生分科会は丸島なか主査のもと、地方財政を取り巻く厳しい環境の中、町長が施政方針で述べている予算編成方針どおり、個々の施策や事業が数値的にどのように具体化され、多種多様な町民要望に迅速かつ的確に対応しているか、また、健全財政維持にいかんか留意されているかを着眼点とし、3月12日に執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行ったところあります。

第2回目の委員会は、3月13日に会議を開き、各主査から分科会の審査の経過と結果について報告が行われ、種々の意見・要望がありました。

それらの諸点については、当局の適切な措置を期待するものであります。

なお、主な意見、要望について以下申し上げます。

1、平成21年9月に策定した第4次長南町定員適正化計画に基づき職員の適正化を進めているが、今後、国・県からの権限移譲事務もふえることから、計画の変更について検討されたい。

2、若者の定住促進等に資するため、米満住宅跡地の利活用が早期に実現できるよう、計画的な推進を図られたい。

3、元国税専門官による税の徴収指導を受けているので、徴収に対する専門知識及び技術を早く会得し、徴収率の向上に努められたい。

4、地籍調査事業については、調査に着手する初年度となることから、住民への十分な説明と理解を得て、円滑な事業推進に努められたい。

5、多面的機能支払いについては、事業を導入した地区において、集落共同作業が定着し、農地、農業用施設等の保全や農村環境の向上が見られることから、さらなる事業導入地区の拡大と推進を図られたい。

6、道路及び橋梁等の点検については、適切な維持管理を行うための基礎調査であることから、確実な点検を実施し、利用者の安全性の確保に努められたい。

7、急速に小学校の小規模化が進み、適正規模を大幅に下回っているので、平成29年4月に小中一貫校へスムーズに移行し、子供たちの教育を保障できるように予算措置も含め十分に検討されたい。

8、健康で生きがいを持った老後を過ごせるよう、老人クラブの活動に対し、一層の支援をされたい。

9、社会体育施設については、老朽化が進み、修繕・改修が必要と考えられることから、施設を再点検し、財政状況を勘案しながら、計画的、効率的な施設整備を図られたい。

以上のとおり、本特別委員会は意見・要望事項を付し、議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算については、全員の賛成をもって、原案のとおりこれを可決すべきものと決定いたしました。

平成26年3月14日、予算特別委員長、加藤喜男。

以上でございます。

○議長（松崎 勲君） これで委員長報告は終わりました。

これから委員長報告に対する質疑を行います。

委員長に対する質疑は、審査の経過及び結果についての質疑に限られますので、ご了承願います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算についてを採決します。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきものであるとするものです。

議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（松崎 勲君） 起立全員です。

議案第16号 平成26年度長南町一般会計予算については原案のとおり可決されました。

◎発議第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（松崎 勲君） 日程第3、発議第1号 長南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

発議第1号の提案理由の説明を求めます。

7番、加藤喜男君。

〔7番 加藤喜男君登壇〕

○7番（加藤喜男君） それでは、発議第1号 長南町議会会議規則の一部を改正する規定の制定についての提案理由を申し上げます。

発議第1号につきましては、一般質問の方法について改正を行うもので、平成24年6月定例議会から本定例会まで試行的に一問一答方式で行ってまいりましたが、これについて規則改正を行い、平成26年6月議会から本実施するために、一部改正をお願いするものでございます。

内容といたしましては、第61条に第5項、質問は一問一答方式で行うものとする。及び第6項、議長から会議への出席を要求された説明員等は、議員の質問の趣旨を確認するため、議長の許可を得て反問することができる。を追加し、第63条中「第55条（質疑の回数）及び」を削ることにより、一般質問についても、質問は3回までとしていたものを一問一答方式に変更するものです。

施行は、公布の日から施行するとさせていただきます。

以上、発議第1号の内容について申し上げましたが、議員の皆様方には、本案の趣旨をご理解いただき、ご賛同くださるようお願い申し上げます。

提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（松崎 勲君） 以上で発議第1号の提案理由の説明は終わりました。

これから発議第1号 長南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定についての質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから発議第1号 長南町議会会議規則の一部を改正する規則の制定についてを採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（松崎 勲君） 起立全員です。

本案については原案のとおり可決されました。

◎議員派遣の調査報告について

○議長（松崎 勲君） 日程第4、議員派遣の調査報告についてを行います。

総務常任委員長より報告を求めます。

総務常任委員長、板倉正勝君。

〔総務常任委員長 板倉正勝君登壇〕

○総務常任委員長（板倉正勝君） それでは、調査報告をいたします。

平成25年11月20日から21日の2日間、総務、産業建設、教育民生の各常任委員会合同による会議閉会中の継続調査のため、群馬県甘楽町を視察いたしました。

平成25年4月に首都圏中央連絡道の茂原長南インターチェンジが供用開始となりましたので、これを契機に町の活性化や、土地利用のあり方などをテーマに研修をしてまいりました。

甘楽町活性化の交流拠点である、財団法人甘楽町都市農村交流協会が運営する、甘楽ふるさと館のクラブハウス内で研修を受けました。甘楽ふるさと館は平成12年4月に「ふるさと農園」をオープンし、区画数は大小合わせて148で、現在、143区画が利用されています。この高い利用率は東京都北区と友好都市交流協定を締結したことが大きな要因です。本町も圏央道の供用開始により、東京都や神奈川県との所要時間が格段に短縮されましたので、不耕作地の土地利用のあり方や、交流人口が増加対策の一つの施策であると感じた次第です。

また、財団法人甘楽町都市農村交流協会は「道の駅甘楽」も運営しておりますので、次に道の駅を視察いたしました。想定より売り上げが多いため、現在増築工事中でしたので、売り場面積は手狭ですが、多くの利用客が訪れておりました。販売品は町の特産物、農産加工品、民芸品や地酒ですが、その他に姉妹都市のイタリアのチャルタルド市直輸入のワインやオリーブオイルなども販売していました。特にワインの売れ行きは好調で、今年は昨年より4割増の輸入をしたとのことでした。道の駅といえば地元の生産物販売との既成概念に捉われがちですが、新たな認識を得ることができました。

長南町は活性化や農地の保全が大きな課題ですので、この視察研修で学んだことを、今後の町発展のために生かしてまいります。

以上、農業振興策についてに関する調査研究報告とさせていただきます。

平成26年3月14日、総務常任委員長、板倉正勝。

○議長（松崎 勲君） これで議員派遣の調査報告については終わりました。

暫時休憩します。再開は2時10分を予定しております。

(午後 1時48分)

○議長（松崎 勲君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

(午後 2時10分)

◎日程の追加

○議長（松崎 勲君） 本日、休憩中に町長から追加議案1件が提出されました。

これに伴い、議会運営委員会を開催し、追加日程の取り扱いについて審査を行った結果、本日の議事日程に追加することに決定いたしました。

お諮りします。

追加議案1件について、本日の日程に追加し、議題とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 質疑なしと認めます。

よって、議案1件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

このまましばらく休憩します。

この後、人事案件に入りますので、執行部については、町長、副町長、教育長及び総務課長の出席を求めます。その他の課長、室長については、第1委員会室にてお待ちください。人事案件終了後には全執行部の出席を求めますので、よろしくお願いいたします。

(午後 2時10分)

○議長（松崎 勲君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

(午後 2時13分)

◎同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（松崎 勲君） 追加日程第1、同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、平野貞夫君。

〔町長 平野貞夫君登壇〕

○町長（平野貞夫君） 追加議案としてお願いいたします同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについてご説明申し上げます。

本案は、現副町長の葛岡郁男氏の任期が本年3月31日をもって満了となることから、新たに麻生由雄氏を適任者として選任したいので、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めますのでございます。

よろしくご審議賜り、ご同意くださいますようお願い申し上げます。

なお、葛岡郁男氏には1期4年間副町長として町政発展のためにご尽力をいただきました。心から感謝を申し上げますとともに、今後のご活躍をご祈念申し上げます。

以上でございます。

○議長（松崎 勲君） これで提案理由の説明は終わりました。

これから同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについての質疑を行います。

質疑ありませんか。

8番、仁茂田健一君

○8番（仁茂田健一君） 町長にお聞きいたします。

任期はやはり4年ですかね。

以上です。

○議長（松崎 勲君） 町長、平野貞夫君。

○町長（平野貞夫君） はい、おっしゃるとおり4年でございます。

○議長（松崎 勲君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから同意第1号 副町長の選任につき同意を求めることについてを採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（松崎 勲君） 起立全員です。

本案については原案のとおり可決されました。

このまましばらく休憩します。

(午後 2時16分)

○議長（松崎 勲君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

(午後 2時18分)

○議長（松崎 勲君） ただいま、副町長の選任につき同意を受けました麻生由雄事業課長が議場におられますので、会議規則第33条第2項の規定により、選任同意を告知します。

ご挨拶願います。

事業課長、麻生由雄君。

○事業課長（麻生由雄君） ただいまご承認をいただきました麻生でございます。

副町長という大任を受けることになりましたが、気持ち的には不安でいっぱいでございます。私も昭和47年に役場にお世話になり、この3月で定年の予定でございました。42年間役場にお世話になりました。これもひとえに議員皆様方のご指導とご協力の賜物と感謝を申し上げたいと思います。また、4月からは違った形でお世話になるわけですが、平野町長のもと、今まで以上精いっぱい努力してまいりたいと考えております。

議員皆様におかれましても、今まで以上のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、簡単で整いませんが、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

◎閉会の宣告

○議長（松崎 勲君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。

お諮りします。

本定例会の会議録調製に当たり、字句、数字、その他細部の整理を要するものについては、会議規則第45条の規定によって議長に委任されたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松崎 勲君） 異議なしと認めます。

したがって、そのように決しました。

会議を閉じます。

平成26年第1回長南町議会定例会を閉会とします。

（午後 2時20分）

◎町長、副町長挨拶

○議長（松崎 勲君） 町長、副町長から挨拶したい旨の申し出がありましたので、これを許します。

副町長、葛岡郁男君。

〔副町長 葛岡郁男君登壇〕

○副町長（葛岡郁男君） それでは、挨拶をさせていただく機会をいただきましてありがとうございます。一言ご挨拶を申し上げさせていただきたいと思います。

私ごとでございますけれども、平成22年の4月から藤見町政のもとで、副町長という立場で議員さん方のご同意をいただいて、お世話になってきたところでございます。1期4年、長いようで短かったというような感じもいたすわけでありますが、藤見町長の抱える課題あるいはもともと存在する課題について、議員の皆さん方のご協力、あるいはご指導をいただく中で、もちろん職員の執行部はじめ、職員全体からもご協力いただいて、それぞれ取り組んできたところでございます。

私といたしましては、議会からの副町長という立場で、毎日出勤することになっていない関係もありましたけれども、いろいろとご協力いただいて努めることができたかなと、こういうふうに思っております。

そんな中で、内部で職員の皆さん方の働きぐあいというようなものも見させていただく中で、町民の方々、あるいはほかからもいろいろとご指摘をいただいたり、ご指導いただいたわけではありますが、特に窓口での苦情問題あるいはご意見等は職員一人一人が真剣になって、お答えをしている様子を目の当たりに見たところでございますが、やはり人というものはそれぞれ考えが異なる面もあるわけでありまして、理解をいただくには大変厳しいものもあったかな。こういうものを見てきたところでございます。中には葛岡副町長に直接苦情をいただいたこともございますが、やはりこの辺のちょっとしたことで解決するには、大変な努力が必要だなと感じたところでございます。

特に藤見町長さんのもとの、全農家参加型ということで唱えて取り組ませていただきました。当初は県のほうにも職員と一緒に、いろいろな内容を指導を受けることで伺ったこともございます。この問題につきまして、町民あるいは営農組織あるいは大農農業に取り組んでおられる方々のご意見の中で担当、そしてまた皆さん方ということの中では方向が決まり、現在進んでいる状況でございます。

そうは言っても、これからの農業はまだ抱えている問題がたくさんあると。やはり国策によって非常に変化する時代でありますので、これらについてを、さらに皆さん方、議員の皆さん方をはじめ取り組んでいかなきゃならないんじゃないかなと、こういうふうに思っております。

私としては、議員からという立場で大変お世話になったところでございますけれども、今後におきましては、一町民として少しでも町のためになるようなご協力できるようなことがあれば、させていただきたいというふうに思っておるところでございます。

最後になりますけれども、議員皆様方のご健勝、そしてまた、ますますのご活躍をご祈念申し上げまして、大変整いませんけれども、一言感謝の御礼というようなことでご挨拶をさせていただきました。

大変お世話になりました。ありがとうございました。（拍手）

○議長（松崎 勲君） 次に、町長、平野貞夫君。

〔町長 平野貞夫君登壇〕

○町長（平野貞夫君） それでは、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

本定例会は3月4日から本日までの11日間の日程で開催され、ご提案申し上げました全ての議案について、いずれも原案どおりご可決をいただきまして、誠にありがとうございました。

今定例会において、議員の皆様方から賜りましたご意見、ご要望等につきましては、今後の町政運営に反映させるべく検討をさせていただきたいと思っております。一層のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ここで2点ほど申し上げさせていただきますけれども、1点目は、庁舎内の事務機の配置がえについてなんです、新年度から各室ごとにレイアウトを変更しますので、そういったことをご承知おきいただければというふうに思っております。

2点目は、来年度の新規職員の採用なんですけれども、保健師1名、一般行政職7名の8名を予定しております。それから保育士についてなんです、昨年に引き続き、一宮町との人事交流をしております。

最後になりますけれども、今年は約40年ぶりの記録的な大雪となりまして、寒い冬でありましたけれども、ここに来て、ようやく春の気配が感じられるようになりました。これから新年度に向け、何かと忙しい時期を迎えることとなりますけれども、議員の皆様にはくれぐれもご自愛の上、ご活躍されますようお祈り申し上げます、簡単ではございますが、今議会の御礼のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長（松崎 勲君） 皆さん、大変長期間にわたりご苦労さまでした。

また、ありがとうございました。

（午後 2時28分）